



じどうかんだより 2月号

発行／四万十市立児童館 住所／〒787-0011 四万十市右山元町1丁目2-4 電話／34-2232

開館日／火曜日～土曜日（日・月・祝日は休館日） 開館時間／10時～12時・13時～17時 令和6年1月18日発行

じどうかん しまんとしないざいじゅう さい さいみまん じどう ほこしゃたいしょう じどうふくししせつ さい こ ほこしゃ かた
児童館とは、四万十市内在 住の0歳から18歳未満の児童とその保護者 対 象の児童福祉施設です。0～3歳のお子さんは保護者の方とご
いっしょ りょう りょうりょう じどうかん けんぜんいくせい はしら かつどう おこな
一緒に利用をおねがいします。利用 料 は、いりません。児童館では健 全 育 成 を 柱 に、さまざまな活 動 を 行 っています。あそびをとおり、
まな とも
学び、友だちをたくさんつくってください。

2月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
じどうび たっせゅう じかん ・土曜日の卓球の時間は 11:30～12:00/16:00～17:00です				1	2 たっせゅう 卓球 16:00～	3 たっせゅう 卓球
4 ちゅうかん び 休館日 おやすみ	5 ちゅうかん び 休館日 おやすみ	6 たっせゅう 卓球 16:00～	7	8	9 たっせゅう 卓球 16:00～	10 たっせゅう 卓球
11 けんこくきねんのひ 建国記念の日 おやすみ	12 みいかえせつ 振替休日 おやすみ	13 たっせゅう 卓球 16:00～	14	15	16 たっせゅう 卓球 16:00～	17 こうさく 工作 10:30～12:00 たっせゅう 卓球
18 ちゅうかん び 休館日 おやすみ	19 ちゅうかん び 休館日 おやすみ	20 たっせゅう 卓球 16:00～	21	22	23 てんのうたんじうび 天皇誕生日 おやすみ	24 たっせゅう 卓球
25 ちゅうかん び 休館日 おやすみ	26 ちゅうかん び 休館日 おやすみ	27 たっせゅう 卓球 16:00～	28	29		

※きりとり※

工作・申し込み用紙

こうさく にんぎょう がつ にち じどうび
工作「ひな人形」2月17日(土)

じ かん 10:30～12:00

ば しょ せいようしつ
場 所 静養室

たい しょう しょうがくせい
対 象 小学生

さん か ひ ぶりょう
参加費 無料

※申し込み制 先着15名

※申し込みは、申し込み用紙に必要事項を記入して

1月30日(火)～2月6日(火)

の開館時間に児童館に持って来てください。



ふりがな 名前 男・女

学校名 小学校 学年 年

連絡先(電話番号)

保護者氏名

※市のHP・FB・広報等への写真を掲載しますので、ご了承下さい。

※申し込み用紙には1名のみ記入をお願いします。

兄弟等複数の場合は人数分申込用紙を出してください。

次回より各種イベントの申込方法が変わります。児童館
便いは **tetoru** で配信となります。専用の申込フォームから
申込期間内に申し込みされた方の中から抽選となります。

12/18(土)「キッズアトラクション」～ボディメイクトレーナー 柿葉 ゆうなさんとあそぼう!～

人間知恵の輪、人間トンネル競争、風船ゲームなど楽しい運動遊びをしました。
学校・学年が違っても子ども達が協力しあい、工夫しながら何度も挑戦していました。少しずつ成功率が高くなると、やる気も違ってきました。

「運動はきついというイメージがあるけど、今やった遊びも運動だよ。自分の好きな1つを貫くと、他のことも貫く力がついて来る。その好きな事を思う存分やり抜く人になってほしいな。まずはやってみよう!」とインストラクターの柿葉さんの話に真剣に耳を傾けていた子ども達でした。

子ども達は、「無理と思うたことが工夫してできたけん、工夫することが大事と思うた。」「面白かった!」「手を繋ぐやつ、めっちゃグチャグチャやったに、ほどけたけん嬉しかった!」とニコニコで感想を話してくれました。



12/26(火)「しめ縄づくり」

シルバー教室の方々が講師にお招きし、「しめ縄づくり」を教えてもらいました。縄ないは「むずかしい!」と苦戦していましたが、講師の方がついてくれて、コツを教えてくれてどうにかできました(*^^*)

松葉や竹、梅の枝、南天、裏白、水引など、好きな飾りをグルーガンでつける作業は楽しんでいました。

子ども達は「縄をなうのが難しかった。飾りつけは面白かった。」「お正月を終えて焼くのはもったいないな〜。」と出来上がりに満足していた様子です。「お正月飾り」は、お正月を迎えるために飾るもので、12/13～12/28の間に飾るのが良いとされています。おうちに飾ってくれたかな。



12/27(水)「牛乳って何?どこからきて何になる?」～幡多農見学～

牛の乳しぼりから挑戦です。先生の説明を聞き、お乳が痛くないようにてのひらでいてねいに絞りました。「みんなが飲んでる牛乳は牛さんが血液を循環させて命をかけて出しているんだよ。大切に飲んでね。」の先生のお話に体験を通して実感できました。

牛の排泄物を集め猫車で運ぶ作業をしました。重い糞をスコップですくう姿は真剣そのもの。

お楽しみのバター作りは、グループで生クリームと牛乳が入った「ペットボトルフリフリ」競争です。5分ほど振り続けると、薄黄色の塊ができました。さらに振ったあとにクラッカーにつけて試食です。「うまいっ!」「1対1の割合ね、家でも作ろう!」と笑顔の子ども達でした。

馬にエサをあげ、子牛を撫でるなど、動物とのふれ合いにほっこり。今回も先生や高校生たちが動物たちを理解し、優しく接する様子を垣間見ることができ、貴重な体験になりました。

